

国有地を有効活用した「にぎわいづくり」の経済波及効果について

経緯・目的

○ 広島市都心部の活性化に国有地が活用されていることに加え、広島経済への影響も大きいものと考え、このたび、その経済波及効果についての試算をまとめた。

※ 中央公園（約42ha）は、大部分（約39ha）が国有地であり、昭和29年12月より、国が広島市に公園用地として無償で貸付。

※ 広島市は「中央公園の今後の活用に係る基本方針」（令和2年3月）に基づき、スタジアムパーク（サッカースタジアム等。令和6年2月開業予定）やHIROSHIMA GATE PARK（イベント広場等。令和5年3月31日開業）などの整備を進めており、これにより、人の流れも大きく変化することが予想される。

経済波及効果

施設名	経済波及効果		
	来場者数増加	建設投資	計
①スタジアムパーク	367.2億円	464.5億円	831.7億円
②HIROSHIMA GATE PARK	183.8億円	46.0億円	229.8億円
③広島城三の丸	21.6億円	78.7億円	100.3億円
計	572.6億円	589.2億円	1161.8億円

※「平成27年広島県産業関連表」を用いて算定。

※施設整備費及び広島県内の1年間の需要増加の見込みから算定。



令和5年6月16日
中国財務局 経済調査課

スタジアムパークのオープンによる経済波及効果

スタジアムパーク (令和6年2月開業予定)

※広場については同年8月開業予定

中央公園広場に広島の新たなシンボルとして整備。多くの県民・市民に日常的に親しまれ、周辺の原爆ドームや広島城など歴史的ランドマーク施設との調和も十分に考慮。

サッカーを通じた国際交流が期待できる中で、その建設場所である中央公園広場と平和記念公園が一体となった平和発信の拠点となることを目指す。



経済波及効果額（現時点概算）

来場者数の増加による経済波及効果は以下のとおり

367.2億円

- ①直接効果238.2億円
 - ②一次波及効果84.3億円
 - ③二次波及効果44.7億円
- 合計367.2億円

建設投資が引き起こす経済波及効果は以下のとおり

464.5億円

- ①直接効果282.3億円
 - ②一次波及効果116.9億円
 - ③二次波及効果65.3億円
- 合計464.5億円



総合計

831.7億円

の経済波及効果

スタジアムパークのオープンによる経済波及効果

○年間来場者数の増加

～サッカーの観戦者数

- ・試合数：J1リーグ17試合+その他3試合 = 20試合
- ・1試合当たりの観戦者22,500人
年間450,000人（移転前302,000人）
- ・移転後の観戦者数：年間148,000人増加

～ミュージアム、飲食・物販施設、イベント等の来場者数

- ・年間2,650,000人増加

→ **279万8千人増加**
(年間来場者数310万人)

以上のとおり、年間来場者数は【2,798,000人の増加】

うち20%を宿泊客と推定

$2,798,000人 \times 20\% = 559,600人$ の宿泊客増加



○建設投資

施設整備費：282.9億円



※イメージパースは今後変更となる場合があります

HIROSHIMA GATE PARK のオープンによる経済波及効果

HIROSHIMA GATE PARK (令和5年3月31日開業)

旧広島市民球場跡地が市民の憩いの公園にリニューアル。約4.7haの広大な敷地には、屋根付きイベント広場等の公園施設や、飲食・物販等の施設（SHIMINT HIROSHIMA）が整備された。

広場整備にあたってはPark-PFI制度と指定管理者制度を活用し、事業者にて特定された「NTT都市開発」を代表とする企業グループが公園を整備。今後の公園の管理運営も担う。



経済波及効果額（現時点概算）

来場者数の増加による経済波及効果は以下のとおり

183.8億円

- ①直接効果119.2億円
- ②一次波及効果42.2億円
- ③二次波及効果22.4億円
- 合計183.8億円

建設投資が引き起こす経済波及効果は以下のとおり

46.0億円

- ①直接効果27.9億円
- ②一次波及効果11.6億円
- ③二次波及効果6.5億円
- 合計46.0億円

総合計

229.8億円

の経済波及効果

HIROSHIMA GATE PARK のオープンによる経済波及効果

○年間来場者数の増加

- ・イベント開催日数の増加：年間57日→120日
- ・市民参加型イベントによる日常のにぎわいの定着
- ・ピースプロムナード整備による広島平和公園からの来場者数の増加
- ・SHIMINT HIROSHIMAテナント16店舗の開業による来場者数の増加 等

以上により、年間来場者数が増加
770,000人→1,620,000人【850,000人の増加】
うち、20%が宿泊客と推定
 $850,000人 \times 20\% = 170,000人$ の宿泊客増加

○建設投資

施設整備費：27.9億円

- ・屋根付きイベント広場等の公園施設 : 12.9億円
- ・SHIMINT HIROSHIMA : 15.0億円



85万人増加
(年間来場者数162万人)



©NEW HIROSHIMA GATEPARK

広島城三の丸の整備による経済波及効果

広島城三の丸 (令和8年度開業予定)

歴史と文化に触れる場所として、広島城三の丸エリアに飲食・土産店や歴史館、観光案内所を新設。神楽などの催しを鑑賞できる多目的広場や駐車場も整備。



○経済波及効果額（現時点概算）

総合計：100.3億円

来場者数の増加による経済波及効果は以下のとおり

21.6億円

- ①直接効果14.0億円
 - ②一次波及効果5.0億円
 - ③二次波及効果2.6億円
- 合計21.6 億円

建設投資が引き起こす経済波及効果は以下のとおり

78.7億円

- ①直接効果47.7億円
 - ②一次波及効果19.9億円
 - ③二次波及効果11.1億円
- 合計78.7億円

○年間来場者数の増加

・広島城来館者数 30万人

➡ **広島城三の丸歴史館来館者数(整備後)
40万人【年間10万人の増加】**

・年間来館者（増加人数）のうち20%を宿泊客と推定
 $100,000人 \times 20\% = 20,000人$

○建設投資

施設整備費 47.7億円